

第461号

2019年

8月22日

# どぶいた ニュース

全損保日動外勤支部

東京都中央区銀座5-13-16

日動火災・熊本県共同ビル4F

電話 03-3572-1720

FAX 03-3572-1721

教宣部 発行

## 原水爆禁止2019年世界大会報告号

全損保がかかげる、平和と民主主義の取りくみの一環として、本年度も8月6日の原水爆禁止世界大会がおこなわれました。この一連の行事に、日動外勤支部から成田執行委員を派遣しました。以下、報告します。

### 8・6原水禁に参加して

私は8月5日の損保平和交流集会から翌日6日の損保慰霊祭に一泊で参加してきました。私自身、初の参加でした。平和交流集会では、広島で音楽活動をしている山上茂典さんの歌を聞き、参加者全員で最後に黙祷を捧げました。参加者のなかには被爆者2世の方もおられて、実際に被爆をされた身内の方のお話やご自身の心境などを聞いた瞬間、「教科書でしか習ったことがないことを今この場で直に聞いているんだ。」と、私の心に深く突き刺さりました。「戦争は何も生まない。核兵器は必要ない。私達の後の世代にも、このことを伝えていかなければならない。」と心に刻んだ時間になりました。その後の懇親会で交流も深めました。

翌日の慰霊祭で、「全損保の碑」を目の前にした瞬間、全損保の歴史の深さを感じました。そして全損保組合員が心を込めて折った折鶴が碑を囲むように置かれているのを見て、亡くなった89名の損保従業員へ心から手を合わせました。私は、今回参加するにあたり、DVDカメラを持って広島に向かいました。全損保の碑も撮影しましたし、原爆ドームも撮影しました。また、午後には平和記念資料館にも行きました。悲惨な写真や目を覆いたくなる写真もありましたが、あえて全てを撮影し、自宅に帰った後、妻と子供に撮影した全てを見せて広島での話しを伝えました。わが子がどのように感じたかはわかりませんが、これからも自分が今回広島で経験したことを忘れず、少しでも後世に伝えていくことが、犠牲となった方々への供養となり、平和への道につながることに信じています。

成田 好邦